

サプリメントの術前休薬を確認した例

プレアボイドとは薬学的ケアから患者の不利益（副作用、相互作用、治療効果不十分など）を回避あるいは軽減した事例を意味します。今回は、服用していたサプリメントに関して、術前休薬の必要性を確認することで、安全な薬物療法の提供に貢献できたプレアボイドを紹介いたします。

患者背景

▶手術目的で入院予定の患者

市販のサプリメントを服用中（成分：DHA、EPA ほか）
※DHA：ドコサヘキサエン酸、EPA：エイコサペンタエン酸



Bさん

入院予定患者の服薬情報を確認中

手術予定の B さんについて、入院前面談を行った看護師のカルテに、「サプリ DHA & EPA + セサミン服用中」と記載がある。DHA と EPA は抗血小板作用があるため、休薬の必要性について主治医に確認した方がよさそうだ。



薬剤師

後日手術目的で入院される B さんについて確認があります。看護師のカルテを確認すると、DHA と EPA の成分を含むサプリメントを服用されているようです。これらの成分は抗血小板作用があり、出血リスクが増加する可能性があります。手術前の休薬についてはいかがでしょうか。



医師

サプリメントを服用されていたのですね。
DHA と EPA は、どのくらい前から休薬したらいいですか。

サプリメントの術前休薬期間について、明確な基準はありませんが、医薬品の EPA 製剤に準じるのであれば、7-10 日程度が目安となります。



ありがとうございます。それでは、10 日前から休薬するように、B さんに伝えておきます。



その後、予定通り手術が施行され、問題となる出血症状なく経過した。

服用していたサプリメントに関して、術前休薬の必要性を確認することで、安全な薬物療法の提供に貢献できた。